

1 4	単元名	日記を書こう
------------	------------	---------------

1 指導目標

- (1) 心に残った出来事や経験したことを書くことができるようにする。
- (2) 書いたことを声に出して読み、間違いを直すことができるようにする。

2 指導内容

- (1) 経験したことを順序よく思い出し、相手に分かるように話させる。
- (2) 短冊に「いつ、どこで、誰と、何をした、どうだった」かを書かせる。
- (3) 出来事や経験したことを順序よくまとめさせる。
- (4) 書いた文を読み返す習慣を付けるとともに、書き間違い等に気付くようにさせる。

3 指導計画

時間	主な学習内容	指導上の留意点
1	<p>○心に残った出来事について話す。 休みの日のことや、友達と遊んだことなど。</p> <p>○日記に書きたいことを決める。 「いつしましたか？」 「どこでしたの？」 「誰としましたか？」 「何をしたの？」 「どうだった？」</p> <p>○記述してある観点を基に、短冊に書き表す。 「いつ、どこで、誰と、何をした、どうだった」について書く。</p> <p>○書いた文章を声に出して読み返す。</p> <p>○ワークシートに書いた内容を友達の前で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒が話しやすい雰囲気を作り、自由に話をさせる。 ・相づちを打ったり、質問したりして、詳しく話をさせる。 ・観点を板書しておく。 ・短冊を多数用意しておく。 ・学習したが、書けない漢字は、ここでは無理に漢字に直させない。 ・語と語や文と文との続き方にも注意を向けさせる。 ・拗音、長音、濁音、促音、拗長音等の書き間違いに気付かせる。 ・漢字や助詞の間違い等があったら訂正させる。 ・プライバシーに配慮する。
2	<p>○習った漢字や言葉を使って、短文作りの練習をする。 60 ページの 1 行作文のワークシートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時に覚えさせたい言葉や漢字を提示し、それを使って文章を書く。

	<p>○日記を書く。 どのような観点に気を付けて書いたらよいか、復習する。 「いつ、どこで、誰と、何をした、どうだった」を61ページのワークシートのメモ欄に書く。</p> <p>○自分が話したい出来事や気持ちを文に書く。</p> <p>○書き込んだ原稿を友達の前で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5観点を再確認する。 ・記述できない児童・生徒は、短冊を使って短文にまとめる。 ・日本語でどう表現していいかわからない場合には、絵やジェスチャーで説明させたり、母語と対応させたりする。 ・声の大きさや発音に気を付けさせ、読む練習をさせる。
--	---	---

4 指導のポイント

- (1) 短冊等を書いて並べ替えることで時系列をはっきりさせ、書きやすくする。
- (2) 児童・生徒は、日常の一コマを切り取って文章にすることは苦手である。そこで短冊等を使い、書く内容をはっきりさせることが大切である。
- (3) 日記や作文を書くと、漢字を読み書きする機会が増える。学習した漢字は、できるだけ使うように指導する。

5 期待される成果等

- (1) 出来事や経験したことを、相手によく分かるように順序よく話すことができる。
- (2) 書いたメモを基に、順序よく書くことができる。
- (3) 学習した漢字を使って文章を書くことができる。

6 補充・発展的な学習課題例

- (1) 班ノートや先生との交換日記を書く。
- (2) 書いた文章を基にスピーチを行う。
- (3) 書く必要のある事柄を集め、構成を考えて書く。
- (4) 語と語、文と文のつながりに注意して書く。

7 実践例

- (1) 中国語を母語とする児童
 漢字には抵抗感がないが、助詞の使い方に戸惑っていた。日記を書くことで、様子を順序よく思い出し、詳しく書けるようになった。
 助詞や拗音などの書き間違いがあったが、声に出して読むことで間違いに自ら気付くようになった。
- (2) タガログ語を母語とする児童
 書くことは好きだが、何を伝えたいのかははっきりしないまま書いていた。そこで、短冊に書く内容を書かせ、順序を考えるよう指導することで、よい筋の作文が書けるようになった。

いちぎようさくぶん

一行作文

(

)

(習った漢字や言葉を使って文を作ったり、日記を書いたりします。)

(使い方例)

窓	窓を開けて、空気の入れかえをする。
不安	家に一人していると不安になる。
ほっと	お母さんが、帰ってきてほっとした。
ようやく	宿題が、ようやく終わった。
9月8日	こうていでサッカーをした。友だち5人であそんだ。
9月9日	きょうの給食は、きなこあげばんととんじるだった。おいしかった。
くたりくたり	きょうは、友達と勉強したり遊んだりして楽しかった。

いちぎようさくぶん

一行作文

(

)

日記を書こう

なまえ ()

メネ

いつ? (きのう、にちようび…など)

どこで? (こうていで、がっこうで、いえで…など)

だれと? (友達と、おかあさんと、先生と…など)

なにをした? (おにごっこをした…など)

どうだった? (おにになってつかれた。楽しかった。…など)

さあ、ぶんをかいてみよう。
